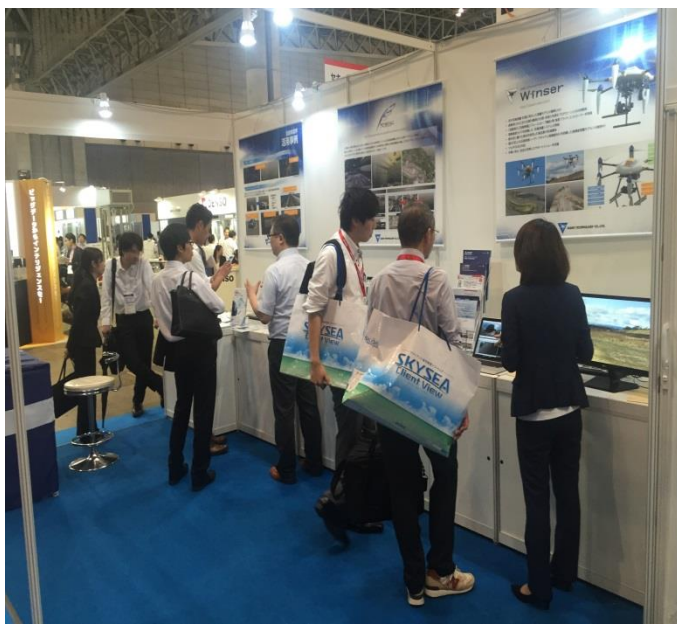




当社は、2016年6月8日～6月10日に幕張メッセにおいて開催されました「ロケーション ビジネス ジャパン2016」に初出展致しました。空間情報を知るための基盤技術は、準天頂衛星の拡充の決定や、屋内測位技術の進展を受け、確実にその応用分野を広げており、本イベントで当社は、ラインナップである三菱MMSによる道路の計測、Winserによる空からの計測、Hybrid 3D Modeling Solutionによる屋内3Dのハイブリッドソリューションをご提案致しました。最新テクノロジーに基づく空間位置情報の取得においては、市場に未成熟な部分も多くあることより、新しいビジネスモデルを構築し成長していく分野と捉えることができます。

今後当社は、屋内測位技術から屋外の自動運転支援技術に至るまで、用途に応じた測位技術の精度向上及び屋内外シームレスな測位連携を前提とするデータ提供に邁進してまいります。

【ロケーションビジネスジャパン展示の様子】



当社の2020年に向けた取り組み
「Aisan FLAGSHIP-3D 2020」



位置が空間をつくる
SPACELINK BY STARLINK

SPACE (宇宙)
準天頂衛星/マルチGNSSによる、高精度衛星測位を支援。
2020年の高精度測位社会に貢献します。



SKY (空)
産業用ドローンの測量現場向けソリューション。
2020年の市場普及を目指します。



MMS

ROAD (道路)
高精度に道路を計測し、3次元データを速やかに整備。
2020年に向けて、オリンピックエリア、高速道路、首都圏エリア等の大規模データ整備を進めています (高精度MMS7台保有、全国測量会社協力合計20台規模)



INDOOR (室内)
レーザー計測と写真測量をハイブリッドに組み合わせた高精度屋内計測を実現。2020年に向けたインフラマネジメントに貢献します。

【免責とお断り・注意事項】
本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対する、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。